

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある職員で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる方

2024 年 4 月 1 日～2025 年 4 月 30 日の期間に当院へ入職した新人薬剤師のうち、ICU カリキュラムに基づく ICU 研修を受けた者

■ 研究課題名

ICU 薬剤師育成に向けた体系的教育カリキュラムの開発とその有用性に関する評価研究

■ 当院の研究責任者(所属)

日下 拓哉(薬剤部)

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

日下 拓哉(薬剤部)

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

本研究の目的

本邦において提唱された活動指針（2020 年）と海外のコンピテンシー評価指標を統合した教育プログラムを開発することである。さらに、その教育効果および受講者受容性を教育工学的観点から評価し、ICU 薬剤師育成に資する教育カリキュラムの有用性を検証することである。具体的には、新人薬剤師を対象とした体験段階の STEP1 から ICU 配属となる薬剤師に求められる STEP3 までの 3 段階でカリキュラムを作成し、ICU 薬剤師として必要なコンピテンシーがどの程度修得、達成されるかを明らかにする。併せて John M. Keller によって 1983 年に提唱された学習動機づけの理論モデル(ARCS モデル)に基づく動機づけ・満足度の評価を行うことで、カリキュラムの評価を行う。

方法

2024 年 9 月に亀田総合病院で、ICU 担当薬剤師（経験年数 86 年目、ICU 経験 52 年）および薬物療法指導薬剤師・認定実務実習指導薬剤師の資格を有する薬剤師で開発した ICU の育成カリキュラムを 2024 年度に入職した薬剤師（以下研修薬剤師）に業務・教育として実装した。ここで得られた評価および研修修了後にカリキュラムの評価として行ったアンケート調査結果に基づき、後方視的にデータを解析する。

研究実施期間

2025 年 6 月 24 日～2028 年 3 月 31 日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

- ・各研修薬剤師の評価症例数
- ・各研修薬剤師のコンピテンシー到達度（10 のコンピテンシーのうち、達成した数および割合）
- ・研修終了後に行ったアンケート回答

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者(所属): 日下 拓哉(薬剤部)

電話: 04-7092-2211(代)